

# 法学研究科【博士課程前期課程】カリキュラムツリー

● 講義科目

● 演習科目

基礎科目

● 特論研究

## DP1 (知識・技能)

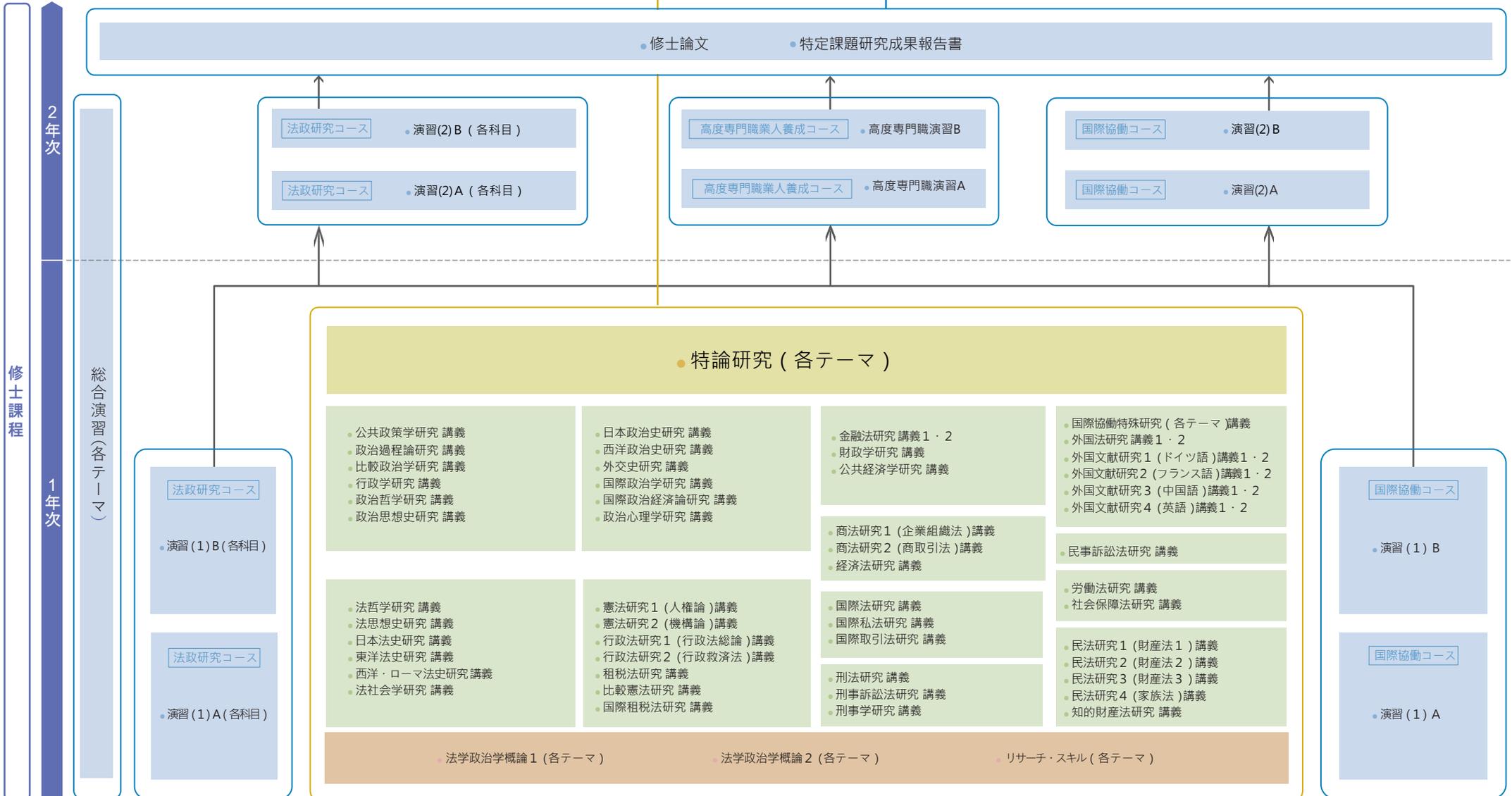
法学もしくは政治学を専門領域とする研究者または高度専門職業人として活動するために必要とされる専門的知識（法もしくは政治の歴史的背景および思想的背景を理解した上での現行法または現代政治に関する知識）を修得し、判例および学説の展開または昨今の政治情勢をふまえた各種情報を適切かつ迅速に探索する技能を修得し、かつこれらを法学または政治学の観点から総合的に分析し、柔軟に対応できる能力を修得していること。

## DP2 (思考力・判断力・表現力等の能力)

専門科目の受講や外国文献の講読を通じて、外国の動向も踏まえた幅広い視野から、現代社会に生じる多様な社会問題に取り組み、かつ法制度または政治制度の正確な理解に基づいて科学的に説明し、さらに規範や歴史的経験により根拠づけられた説得的な議論を展開することによって、民主的な合意形成に寄与する考動力を修得していること。具体的な法的紛争や政治状況について、法学的または政治学的な思考を通じて分析を加えることで未解決の課題を発見する能力ならびに校正で柔軟な思考に基づいた問題解決能力を修得していること。

## DP3 (主体的な態度)

判例や学説の展開または昨今の政治情勢と、研究者や高度専門職業人としての将来の進路を踏まえて、優れた研究テーマを選択し、未解決の課題を自ら設定するとともに、課題解決に向けて適切な研究計画を策定し、それに基づいて研究活動を行おうとする態度を修得していること。授業や学期・研究会等での研究発表、学術誌への投稿等を通じて、学術的な対話や交流を行おうとする態度を修得していること。



# 法学研究科【博士課程後期課程】カリキュラムツリー

講義科目

演習科目

## DP1 (知識・技能)

法学もしくは政治学を専門領域とする独立した研究者として活動するために必要とされる専門的知識（法もしくは政治の歴史的背景および思想的背景を理解した上での現行法または現代政治に関する知識）を修得し、判例および学説の展開または昨今の政治情勢を踏まえた各種情報を適切かつ迅速に探索する技能を修得し、かつこれらを法学または政治学の観点から総合的に分析し、柔軟に対応できる能力を修得していること。

## DP2 (思考力・判断力・表現力等の能力)

外国文献を収集し、これを訳出する作業を通じて内容の理解に努めることで、外国の法制度または政治制度を理解し、幅広い視野に立ち、現代社会に生じる多様な社会問題に取り組み、かつ法制度または政治制度の正確な理解に基づいて科学的に説明し、規範や歴史的経験によって根拠づけられた説得的な議論を展開することによって、民主的な合意形成に寄与する考動力を修得していること。

## DP3 (主体的な態度)

具体的な法的紛争や政治状況について、法学的または政治学的な思考を通じて分析を加え、博士論文の作成にあたって未解決の課題を設定し、独創的かつ有意義な理論に基づく解決策を提案する能力を修得していること。その解決策の説得力を高めるため、研究会や学会または学術雑誌等で発表し、それらにより公正かつ柔軟な思考に基づいて問題解決を図る能力を修得していること。

